

取扱説明書

14翼1500W/電子タイマー付

型式番号

311415TE

デロンギヒーターの特長

1 空気を汚さない

火を使用しない(＝酸素を使わない)ので、部屋の空気を汚さず臭いもありません。

2 運転音がしない

耳ざわりのモーターなどの運転音がないので、寝室や勉強部屋にも最適です。

3 電子タイマーで暖房時間を予約

24時間ON/OFF型電子タイマー付。毎日、指定した時刻に暖房の入・切を自動的に行ないます。

4 オイル交換不要の安全設計

熱伝導性の高いオイルを電気で暖め、完全密閉したパネル内を循環させるシステムなので、燃料による事故の心配がありません。また、オイルは難燃性で、補充や交換も一切不要です。

5 消費電力の節約

サーモスタットと電力切替えスイッチで適温を設定・コントロール。電気のムダ使いを抑えます。

このたびはデロンギヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めのヒーターを正しく使用していただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みの後も大切に保管し、わからないときは再読してください。

も く じ

- 各部の名称とはたらき、仕様……………1P
- ご使用前に……………2P
- 使用上の注意……………3P
- 操作手順……………4P
- 電子タイマーのしくみと使い方……………5P
- 知っておいていただきたいこと……………6P
- 日常の点検とお手入れ、保管のしかた……………6P
- アフターサービスについて……………裏表紙

各部の名称とはたらき、仕様

コントロールパネル

サーモスタット

室内の温度を自動調節、適温の設定に使用します。ダイヤルを右に廻す(数字が大きくなる)ほど温度が高くなります。

パイロットランプ

電力切替えスイッチを入ると点灯します。

電力切替えスイッチ

2つのスイッチで、消費電力を600W・900W・1,500Wの3段階に切替えられます。

コード・ホルダー

使用しない時(移動時など)に電源コードを巻いて収納します。プラグ収納差し穴つき。

電源コード

差込みプラグ

ラジエーター

難燃性オイルが密封されていて、下部には棒状の電気ヒーターが入っています。ヒーターにより暖められたオイルはパネル内を循環。複数の翼(フィン)で効率良く放熱し、自然対流により空気を暖めます。

電子タイマー

24時間プログラム式で、暖房の開始(ON)と停止(OFF)を自動的に行なう電子タイマーです。
(※電源を接続するとタイマーが作動し、わずかに時計音があります。)

キャスター

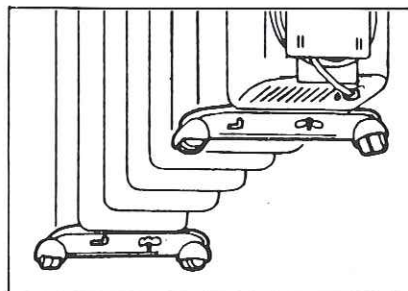
●仕様

製品名称	ルームヒーター/電子タイマー付	
型式番号	311415TE	
暖房のめやす(畳)	6~10	
電圧/周波数	AC-100V/50・60Hz	
消費電力(W)	強	1,500
	中	900
	弱	600
フィン(放熱板)の数	14	
外形寸法(mm)	幅	200
	長さ	755
	高さ	640
重量(kg)	24	
タイマー	24時間ON/OFF型電子タイマー	
電源コードの長さ	2m	

●キャスターの取り付け方法

付属のキャスター(2本)を、U字型金具、ナットで、本体下部の両端にしっかりと固定してください。

キャスターを誤って本体上部に取り付け使用しますと故障や事故の原因となります。絶対におやめください。

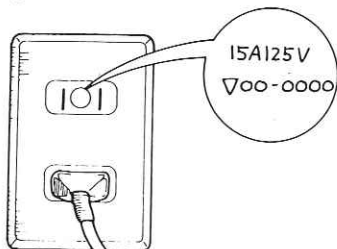


ご使用前に

●必ず守っていただきたいこと——電源について——

●一般家庭用100V、50・60Hzでご使用ください。

●電源は、必ずヒーターの定格電力以上の容量をもつコンセントおよび回路から直接とってください。



●図のように、コンセントに「15A-125V」と記されていることを確認してください。

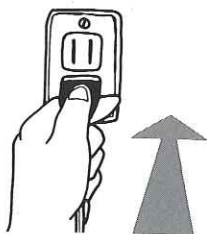
●「12A」など、15A未満のコンセントでは使用できません。

●この製品の**定格電流**は15A（アンペア）です。

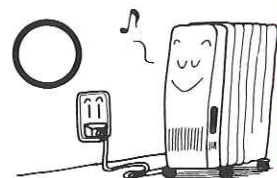
●ご自宅の**契約電力**が充分かどうか確認のうえ設置してください。契約電力は、電力料金の請求書／基本契約欄に〇〇A（アンペア）と記されています。ご不明の点は、電力会社にお問い合わせください。（6P参照）

●ヒーター使用時にブレーカー（ご家庭の分電盤内にある配線遮断器）が落ちるときは、電力会社が販売店にご相談ください。（6P参照）

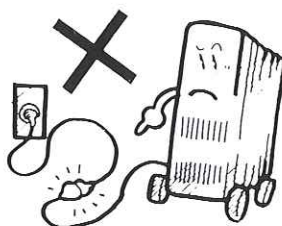
●差込みプラグは、コンセントに根元までしっかり入れてください。



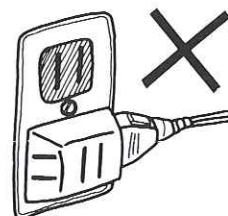
●電源は、壁面のコンセントから直接おとりください。



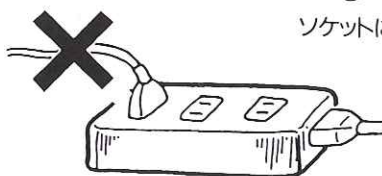
●延長コード、テーブルタップ、ソケット等の使用は危険です。絶対にやめてください。



延長コードは使用できません。

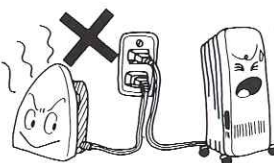


ソケットにはつなげません。



テーブルタップの使用、タコ足配線は危険です。

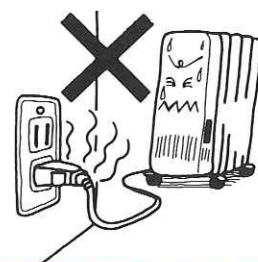
●^{ふたつ}二口コンセントを使用する場合、片方のコンセントは空けたままにし、他の電気器具と併用しないでください。



●差込み口のゆるいコンセントは、使用しないでください。



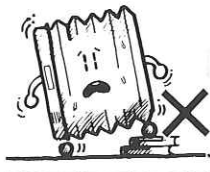
●差込みプラグや電源コードが異常に熱くなったときは、ただちに使用を中止し、お求めになった販売店にご相談ください。



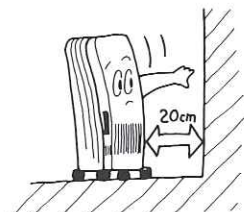
使用上の注意

設置場所について

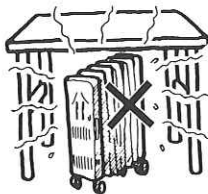
- 平らなところに置いてください。



- 壁や家具から20cm以上離してください。



- 机の下など、本体の上をふさがないようにしてください。



ヤケドを防ぐために

小さなお子様には特にご注意ください。

- 運転中および停止直後は、コントロールパネル以外には触れないでください。



- ラジエーター(放熱板)のスキ間に手や足を入れないでください。

- 移動は、ヒーター本体が冷えてから行なってください。



万一の感電、事故を防ぐために

- 水や湿気の多い場所での使用はやめてください。

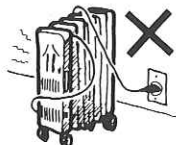


- 本体に水をこぼさないでください。万一、水をこぼしたときは、すぐに使用を中止し、お求めになった販売店にご連絡ください。



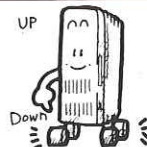
- 乾燥の目的で、洗濯物等ぬれたものをかけないでください。

- 電源コードが本体に触れないよう注意してください。

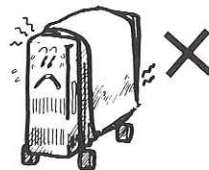


過熱による事故、故障を防ぐために

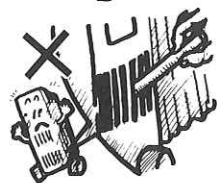
- キャスターは、必ず本体下部に取り付けてください。



- 本体の上に物をのせないでください。ふとん、毛布などを暖めるのも危険です。



- ラジエーター(放熱板)の間に物をはさまないでください。



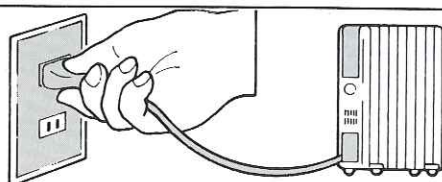
- 格子部から物を差し入れないでください。

- 電源コードの上に、家具などの重い物をのせないでください。



操作手順 (電子タイマーを使用しない場合)

1

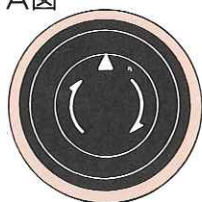


電源の接続

差込みプラグを壁面コンセントに直接差し込みます。根元までしっかり入れてください。

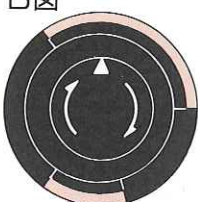
2

A図



タイマーが作動しない状態

B図

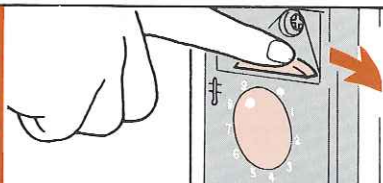


タイマー作動の状態

電子タイマーの解除

電子タイマーが作動しない(=タイマー解除)状態(A図)にあるかどうかを確認してください。製品の出荷時には、電子タイマーのピンスイッチは全て内側に押し込まれていますが、そうでない場合(B図)は、全て内側に押し込んでください。(※電子タイマーの使用方法は5P参照。)

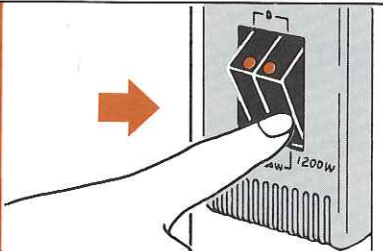
3



サーモスタットを最大にセット

サーモスタットのダイヤルを右にいっぱい(9の数字)に廻し、出力レベルを最大にセットします。

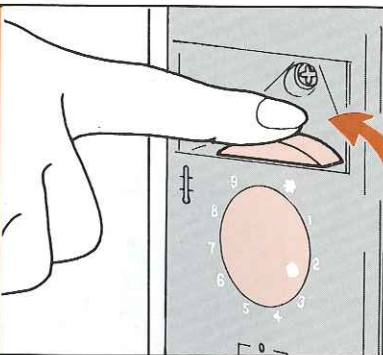
4



電力スイッチを「入」れる

電力切替えスイッチを2つとも押し込みます。(※早く暖めるために、運転当初は電力を最大にします。)パイロットランプが点灯し、暖房が始まります。

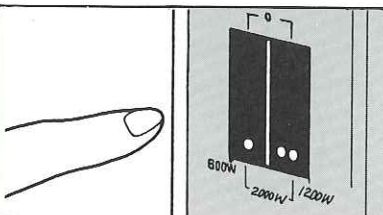
5



適温の設定

お望みの室温(=適温)に達したら、サーモスタットのダイヤルをゆっくりと左に廻し、パイロットランプが消えたところで止めます。これで「適温」がセットされ、あとは自動的にON/OFFをくり返し、適温を保ちます。室温を上げたいときは、サーモスタットのダイヤルを右に廻し(数字が大きくなる)、下げたいときは左に廻します。

6



電力スイッチを「切」る

電力切替えスイッチを元に戻し、差込みプラグをコンセントから抜きます。本体は停止後しばらくは熱いので、触れないでください。

電子タイマーのしくみと使い方

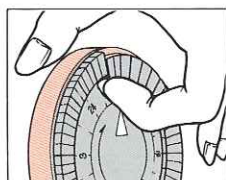
●ON/OFF型電子タイマーです。設定した時刻に暖房を開始(ON)するだけでなく、停止(OFF)することもできます。

●24時間プログラム式です。一度設定すれば、毎日同じ時刻に一定の時間だけ暖房することができます。

●各部の名称としくみ

セットポイント

△の位置に現時刻を合わせます。

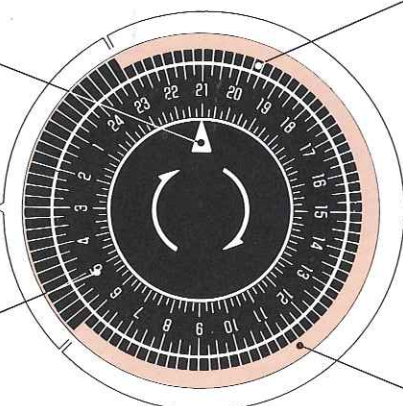


OFFの状態
ピンスイッチを
外側に引き上げる

ダイヤル

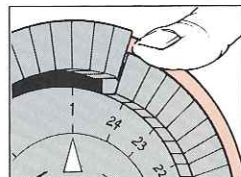
24時間分の目盛が記されています。
1目盛は15分。

※この図は、「現在の時刻は夜の9時(21時)、朝6時から夜の11時(23時)まで連続暖房する」場合を示しています。



ピンスイッチ

内側に押し込んだ状態でON(通電)、外側に引き上げた状態がOFF(停止)です。ピンは24時間分96個(ピン1個は15分)あります。



ONの状態
ピンスイッチを
中心に向かって押し込む

ベースリング

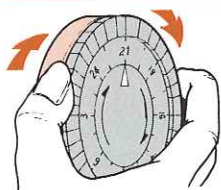
オレンジ色の輪で、ON/OFFの識別に便利です。

●電子タイマーを使って暖房する場合の操作手順

①電源の接続

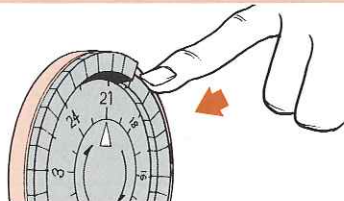
差し込みプラグを壁面コンセントに直接差し込みます。
(※電子タイマーは、電源を入れないと作動しません。)

②現在の時刻合わせ



ダイヤルを右に廻し、現在の時刻をセットポイント(△印)に合わせます。

③暖房時間のセット



暖房したい時間分のピンスイッチを内側に押し込みます。

④電力スイッチを「入」れる

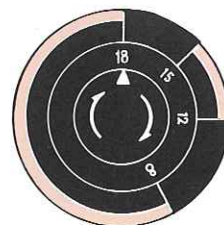
電力スイッチを「入」れ、サーモスタットを最大にセットしておきます。電力スイッチを「入」れておかないと、指定した時間がきても暖房が始まりません。

暖房時間のセット例

例：夕方6時から朝8時までと、昼12時から午後3時までの2回暖房をする場合

①ダイヤルを右に廻し、現在の時刻「18時」(仮定)をセットポイントに合わせます。

②18～8、12～15までのピンスイッチは全て内側に、それ以外のピンスイッチは外側に引き上げます。



③電力スイッチを「入」れます。①で仮定した時刻が②でセットした暖房時間内にあるので、すぐに暖房が始まります。あとは、時間の設定を変えない限り、毎日同じサイクルで暖房が行なわれます。

知っておいていただきたいこと

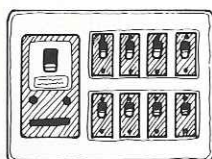
定格電流について



- ヒーター設置の際は、お求めのヒーターの定格電流(2P 参照)に、ご家庭内の他の電気器具の使用電流を加えた数値(アンペア数)が、契約電力(2P 参照)のそれを越えていないことを確認してください。(2台目、3台目を購入されたときは、特にご注意ください。)

※ちなみに、電流(A)は、消費電力(W)を電圧(V)で割って算出します。例えば、1,500Wの消費電力を持つ器具の場合、
$$\text{電流(A)} = \frac{\text{消費電力(W)}}{\text{電圧(V)}}$$
一般家庭用電圧100Vで割った15Aが定格電流の目安となります。

ブレーカーについて



- ご家庭の分電盤内には、通常、複数のブレーカー(配線用遮断器)が設置されています。これは、その回路で電気を使い過ぎた時、何らかの原因で瞬時に大電流が流れた時(短絡)に、自動的に電気を切り、電気回路を守るためのものです。

- 契約電力が不足している場合や、契約電力は足りていても、一つの電気回路の容量を越えて複数の電気器具を使用すれば、ブレーカーが働きます。

※契約電力が不足している場合は、電力会社に、契約電力の増量を依頼してください。

ヒーターの表面温度について

- 使用中のヒーター本体の表面温度は、最高で約90℃になります。
- 固体温度はお湯などの液体温度と違い、1・2秒間触れてもヤケドはしません。しかし、それ以上長く触れているとヤケドをする危険性がありますので、使用中および停止直後は、コントロールパネル以外の本体に触れないようにしてください。

日常の点検とお手入れ、保管のしかた

※点検・お手入れをするときは、コンセントから差込みプラグを抜き、ヒーター本体が冷えてから行なってください。

- 本体は、乾いた柔かな布でふいてください。汚れがひどいときは、布にお湯を含ませ、かたく絞ってからふいてください。洗剤やクレンザー、シンナーなどは使用しないでください。



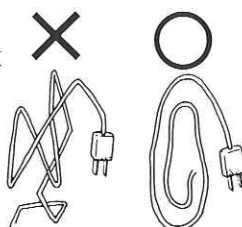
- ときどき、コントロールパネル内のホコリを格子部から掃除機で吸い取るか吹き出してください。長期の保管のあとは、たまったホコリが故障の原因になることがあります。ご注意ください。



- 長期間使用しない場合は、箱に入れるか本体にカバーをしてホコリを防ぎ、乾燥した場所に保管してください。保管の際は、横倒しにしたり、本体の上に物をのせないようにしてください。



- 電源コードを収納するときは、無理に曲げたり、折り過ぎることがないようにしてください。



アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じたときは、ただちに全ての電力スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜き、お求めになった販売店にご相談ください。
- 万一故障したときは、保証書に記載されている販売店に①お求めの時期②製品名称と型式番号③故障の状況——をご連絡のうえ、修理を依頼してください。

※宅配便などを利用して返送される場合は、故障の状況を記したメモを商品パッケージに同封くださるようお願いいたします。

- ご転居、ご贈答、その他保証期間中の修理などのアフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの販売店か——**ユー・ティー・シー・ジャパン株式会社サービス課**

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)

●横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)

●横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル

修理について **Tel.0120-804-280**
お問い合わせ **Tel.0120-064-300 / Fax.045-450-3291**

●お客様メモ

購入年月日：平成 年 月 日 | 製品名称：デロンギヒーター 電子タイマー付 | 型式番号：311415TE

購入販売店名： | TEL.

住所：〒



デロンギ・ジャパン株式会社